

(作成年月日) 2026年2月1日

(臨床研究に関する情報)

当施設では、下記の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体または通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。この研究は、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号)に従って実施しています。この研究に関するお問い合わせや、検体・診療情報をこの研究に利用することにご了承いただけない場合は、下記の連絡先・相談窓口へご照会ください。検体・診療情報の利用にご了承いただけなかった場合でも、それが理由で不利益を受けることはありません。

この研究は、香川大学医学部倫理委員会で承認されています。また、香川大学医学部長より実施の許可を受けています。

[研究課題名] 耳科手術後の耳内・耳後部処置の効果を調べる後ろ向き研究

[研究の目的]

耳科手術(鼓膜形成術、鼓室形成術、人工内耳埋め込み術等)を受けた患者さんを対象とし、手術方法と手術時の創部処置、および、術前術後の耳後部、耳内所見や検査結果を比較検討することで、術後より快適に過ごすことができる創傷処置方法の改善に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

当院で2010年1月1日から2026年1月31日の間に、耳科手術(鼓膜形成術、鼓室形成術、人工内耳埋め込み術等)を受け、耳鼻咽喉科に通院・入院された方

○利用する検体・診療情報

診療情報: 診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果(聴力検査、耳内視鏡所見、CT検査等)

[研究組織]

香川大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科 准教授 宮下 武憲

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科

担当医師 宮下 武憲

電話 087-891-5656 FAX 087-891-2215